

平成24年度
ライフサイエンスイノベーション推進機構セミナー
第390回 学内セミナー(大学院セミナー)

日時：平成24年9月14日(金)18:00~19:00

会場：臨床教育研修センター2階セミナー室1 (松岡キャンパス)

演者：Prof. Alexander A. Shtil ロシア連邦国立ガンセンター

演題：がんのボロン中性子捕捉療法(BNCT)と光線力学療法(PDT)の両用増感剤の開発戦略 [Strategies of Chemical Modification of Tetrapyrrolic Compounds: On the Road to Multifunctional Antitumor Photo- and Radiosensitizers]

ロシア連邦国立医学アカデミーがんセンターのAlexander A. Shtil教授は、元々耳鼻咽喉科医であり、8年間のアメリカ留学を機に、現在はセンターの発がん研究所で癌細胞に与える抗がん剤の殺細胞効果の検証を行う部署のヘッドとして基礎医学研究を行っております。また、本学、イタリア、オーストリア、台湾等との共同研究をグローバルに展開しております。

今回の本学との共同研究において、特に癌のボロン中性子線捕捉照射治療(BNCT)と可視光の光線力学治療(PDT)の両方に治療効果を示す増感剤を、ロシア連邦国立科学アカデミーの有機化学材料研究所の研究者と共同で合成されたボロネーション・ポルフィリン誘導体の開発戦略を御紹介します。

本学内セミナーは大学院セミナーも兼ねていますので、大学院1・2年生は是非出席して下さい。
(必修科目「医学研究総論」「医科学特論」「先端応用医学概論」の出席回数にカウントされます)。
また、学内の研究者間の交流をはかることも目的としていますので、多数の御来聴をお願い致します。



主催：福井大学ライフサイエンスイノベーション推進機構
トランスレーショナルリサーチ推進センター

担当教員：医学部医学科病院病態医学講座 腫瘍病理学 助教 三好憲雄(内線2276)

担当者：総合戦略部門研究推進課研究施設(文京) 田口、中川(内線2059)